

飯能市立博物館
きつとす特別展

代千摩薩・師経説

「落合家人形芝居及び説経節関連資料」飯能市指定有形民俗文化財指定記念



飯能市市民会館主催公演



令和2年

12月6日(日)

開場 午後1時 開演 午後1時30分

飯能市市民会館
大ホール

全席指定 1,000円

博物館・
市民会館
連携事業

令和2年 10月18日(日)

→ 12月13日(日)

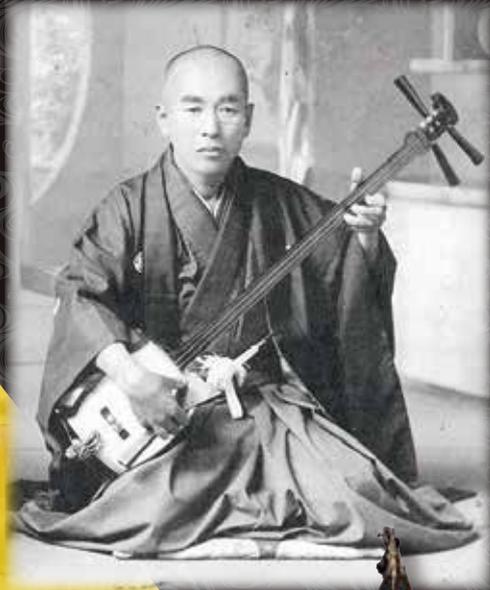
会場 飯能市立博物館きつとす
特別展示室

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日(11月23日除く)、
11月4日、11月24日

山里に咲いた芸

太夫と幻の「片瀬人形」



説経節

と八王子車人形

飯能市市民会館



飯能市立博物館
Hanno Municipal Museum 愛称:きつとす



説経節は中世に起源をもつ語りの芸です。かつては説経節を語る説経師が各地で活躍していました。

飯能の山里にも説経師の親子がいました。その名は、薩摩千代太夫。特に、子の四代目薩摩千代太夫は、一世を風靡した説経師・初代若松若太夫も一目置いた名人でした。また、薩摩千代太夫家(落合家)は、後に「片瀬人形」と称される人形芝居も興行していましたが、活動期間の短さから「幻の人形芝居」とされています。

このたび同家に遺された資料群が「落合家人形芝居及び説経節関連資料」として飯能市の有形民俗文化財に指定されたことを記念し、博物館と市民会館が連携して「説経節」をテーマに特別展と公演会を催します。

飯能の山里に咲いた芸「説経節」をどうぞご堪能ください。

飯能市立博物館きつとす主催

特別展 山里に咲いた芸 一説経師・薩摩千代太夫と幻の「片瀬人形」一

- 期 日 令和2年10月18日(日)～12月13日(日)
- 休 館 日 毎週月曜日(11月23日除く)、11月4日、11月24日
- 会 場 飯能市立博物館きつとす 特別展示室
- 開館時間 午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 関連講座(要事前申込)

- ・会 場 飯能市市民会館会議室 202
- ・定 員 各回30名(申込順)

①「説経節若松派と飯能」 講師：三代目若松若太夫 氏(説経節若松派家元)
日 時：11月1日(日) 午後2時～4時 ※説経節の実演も行います。

②「説経節考一親の物語から子の物語へ」 講師：上田 薫 氏(日本大学教授)
日 時：11月15日(日) 午後2時～4時

※申込方法の詳細は飯能市立博物館きつとすホームページをご覧ください。



説経節の台本

飯能市市民会館主催

公演会 山里に咲いた芸 一説経節と八王子車人形一

八王子車人形の祖・初代西川古柳は、阿須村(現・飯能市大字阿須)出身です。そんな飯能ゆかりの八王子車人形芝居と説経節がコラボレーション。説経節の2大流派・薩摩派と若松派が共に出演する貴重な機会です。現代の名人たちによる芸をどうぞお楽しみください。

- 日 時 12月6日(日) 開場：午後1時 開演：午後1時30分
- 会 場 飯能市市民会館大ホール
- 出 演 三代目若松若太夫
説経節の会
八王子車人形西川古柳座
- 演 目 『三人三番叟』(八王子車人形西川古柳座)
『信太妻 葛の葉子別れの段』(説経節の会・八王子車人形西川古柳座)
『小栗判官 矢取の段』(三代目若松若太夫・八王子車人形西川古柳座)
- 入 場 料 全席指定1,000円
※ソーシャルディスタンスに配慮し、席の間隔をあけて開催いたします。

○チケット発売所・発売日

- 飯能市市民会館 10月3日(土)午前9時～(窓口販売のみ)
10月4日(日)午前8時30分～(電話予約可)
- 飯能市役所地域活動支援課 10月6日(火)午前9時～(窓口販売のみ)



小栗判官 矢取の段

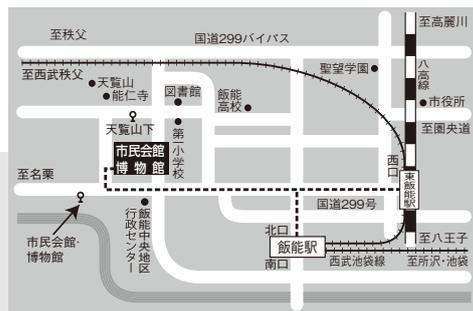
飯能市市民会館

飯能市飯能 226-2
TEL042-972-3000 FAX042-972-3007
E-mail:shimin-k@city.hanno.lg.jp
<https://www.city.hanno.lg.jp/hall/city>



飯能市立博物館

飯能市飯能 258-1
TEL042-972-1414 FAX042-972-1431
E-mail:museum@city.hanno.lg.jp
<https://www.city.hanno.lg.jp/hall/museum>



アクセス

飯能駅北口または東飯能駅西口より名栗方面バス「市民会館・博物館」バス停下車徒歩3分。
飯能駅北口より徒歩約20分。

※駐車場には限りがあります。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。